

図 7 (a) WEB ブラウザ上でユーザが WSI を選択した後の画面。アップロードする予定の画像とその染色の種類がチェックされている。

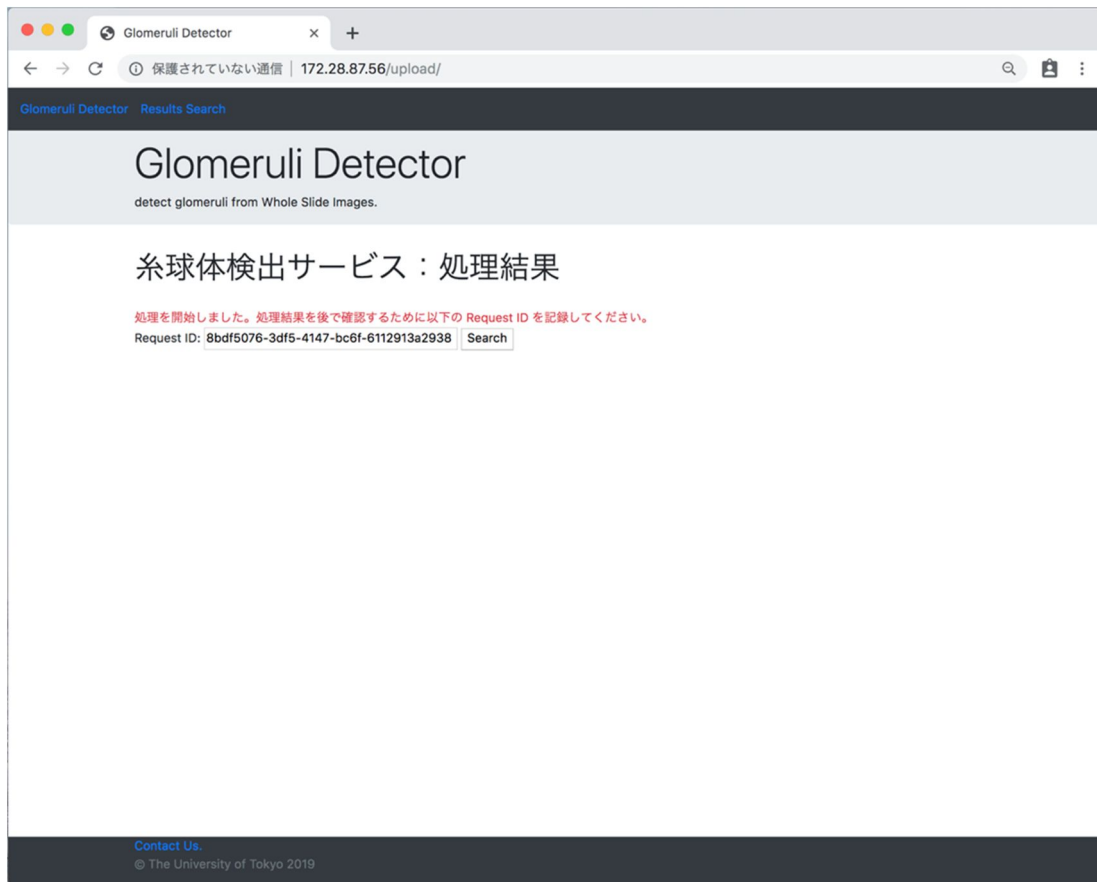


図 7 (b) アップロードを行った直後の画面。糸球体の検出処理が終わるまでに数分程度時間を要するため、発行されたリクエストキーを覚えておき、あとから入力することで結果をダウンロードすることができる。

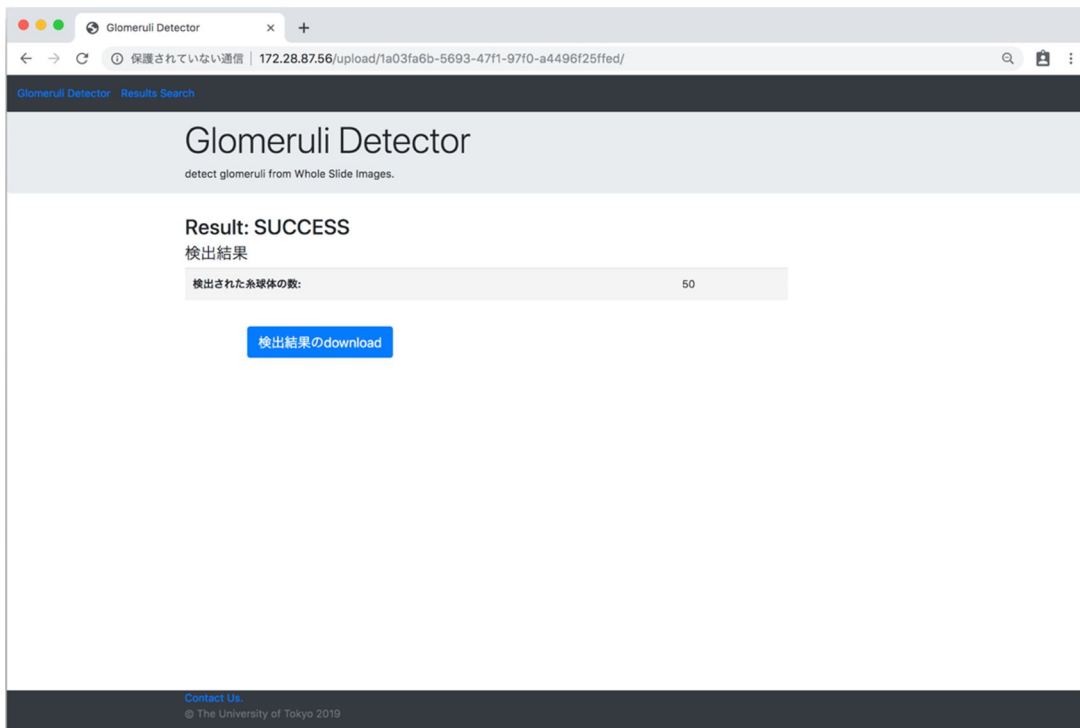


図 7 (c) 検出が終了したことを知らせる画面。検出された糸球体の個数が表示されており、ダウンロードボタンを押すことで結果ファイルを取得することができる。

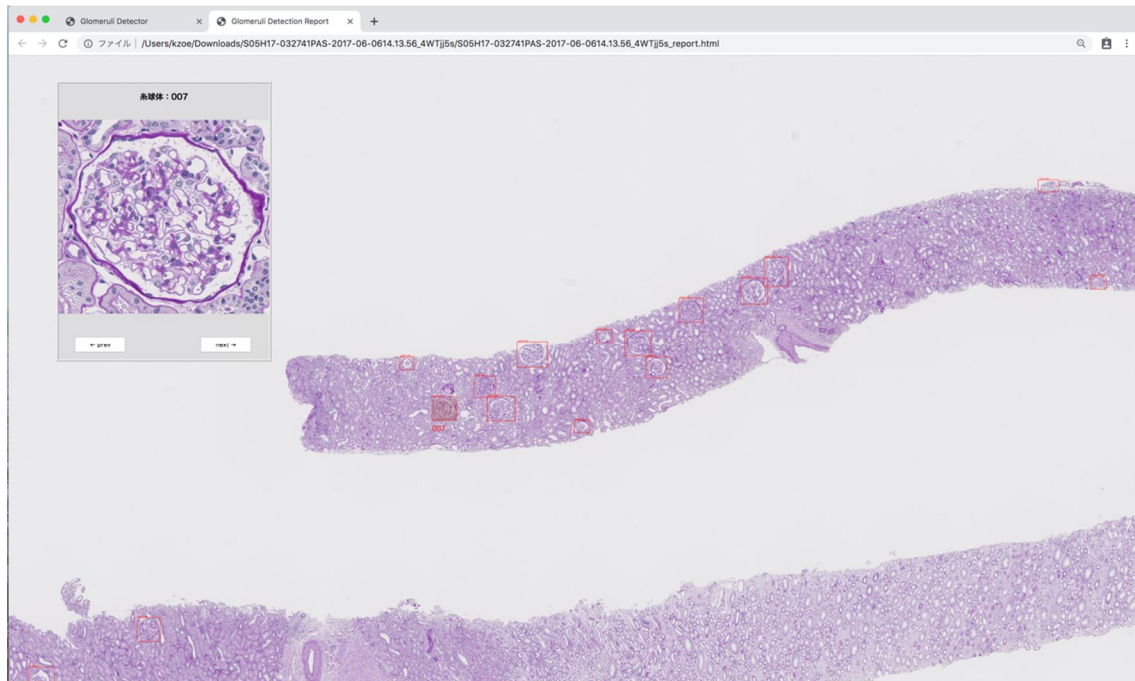


図7 (d) ダウンロードしたファイルに含まれる HTML を表示した画面。糸球体画像の下部に配置されるボタンを押すことで、検出した糸球体を次々にブラウズすることができる。この処理は HTML5 + Javascript により実現している。